

27.05.2016

ヴェリコ・タルノヴォ大学における日本文化祭開催

5月14日、ヴェリコ・タルノヴォ大学において、第19回日本文化祭が開催され、小泉大使が来賓として出席しました。

同大学では1993年から日本語教育が行われています。小泉大使は文化祭開始前にボンジョロフ学長と同大学の日本語教育の今後の可能性などについて意見交換を行いました。

文化祭では、講堂において、日本人講師の指導による手打ちそば作りや紙人形のデモンストレーション、日本の音楽の紹介や剣道等武道デモンストレーション、コスプレ大会が行われた他、講堂入り口のロビーに設けられた、折り紙、書道、着物の着付け、メイドカフェ等のブースにて、学生達による日本文化紹介が行われました。

小泉大使は挨拶のなかで、ヴェリコ・タルノヴォ大学が国際交流基金のさくらネットワークのメンバーに認定されたことに触れ、同大学が、ブルガリアの日本語教育を充実させる上で中核的な存在として活躍することが期待されている旨述べました。



学長との意見交換



そば作りデモンストレーション